

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社ケー・ライン	代表取締役社長	小林 聡	群馬県	運輸業, 郵便業	http://www.kline-grp.co.jp

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2020年3月3日
-------	-----------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
2	A	③	パレット等の活用	パレット、カゴ台車、折りたたみコンテナ、通い箱等を活用し、荷役作業を削減します。
3	B	①	運送契約の書面化の推進	輸送契約の書面化を推進します。
4	D	①	荷役作業時の安全対策	荷役作業を行う場合には、労働災害の発生を防止するため、安全な作業手順の明示、安全通路の確保、足場の設置等の対策を講じるとともに、事故が発生した場合は損害賠償責任の明確化を図ります。
5	D	②	異常気象時等の運行の中止・中断等	自然災害が発生した際やその発生が見込まれる際には、運転者の安全を確保するため、運行の中止・中断等が必要な場合は、お客様にご理解を求めます。
6	F	①	ミニ路線網の拡充で共同配送による物流の効率化	小ロット、他品種、他頻度の小口混載による低コスト輸送に取組み、ミニ路線網による物流ネットワークを拡充し、物流全体を総合的に管理し最適化を図ります。お客様が物作り・販売に特化出来るよう企画設計・提案をさせていただきます。

PR欄	「K.ライン」システム便は、混載・共同・複合輸送による省力化・効率化を図り、作業効率の向上と輸送コストの削減が可能です。また、お客様各工場の仕入れ先や、外注先等を統合した物流ネットワークを構築し、当社倉庫を中継デポとして活用することにより物流ロジスティクスの強化を図ります。 (物流コストを固定費から変動費へ移行し、売上高に連動した効率的な物流コストを実現します。)
-----	--